



福岡UDL実践研究会2022年度第3回研修会のご案内

福岡UDL実践研究会では、主体的学習者を育む「学びのユニバーサルデザイン(CAST)」の枠組を学び、現職院生等と共に日本での授業改善への活用について検討してきました。予測できない未来を生きる子どもたちには、ICT活用や個別最適化された学びの枠組作りによって、目的に向かい様々な資源を活用しながら粘り強く学び続けるすべを、伝えていく必要があります。

この度、FUE学校適応研究会と本研究会を併せ、当日17時20分から19時30分まで研修会を開催します。内容は、当日15時からの木田啓二先生(前回の本研修会講師)による学校心理士会福岡支部総会・研修会の講義をふまえ、①振り返りと、②小学校でUDLに基づく主体的学習者の育成として算数科授業改善に取り組まれた、大橋均先生(立命館小学校)からのご報告からなる研修会を計画いたしました。皆様、今年度最後の研修会にぜひご参加ください。

記

1. 日時 **令和5年2月18日(土) 17:00開場**
研修①17:20～ 研修②17:55～19:30

2. 場所 福岡教育大学 英語習得院SA2教室

3. 形態 講義・協議(対面およびオンライン)

4. 内容 研修①:学校心理士会研修会フォローアップタイム, 研修②:UDL授業実践検討会
研修①講師・研修②助言者 木田 啓二先生(佐賀市立松梅小学校教諭,兼佐賀大学教職大学院 子ども支援探究コース客員准教授)

講師のご紹介:佐賀県でICTを活用した特別支援学級等での授業づくりを推進し、多くの先生方と共に、学びのコミュニティを築き、実践を共有してこられています。

研修②話題提供者 大橋 均先生(立命館小学校教諭・立命館大学大学院修了予定)
「UDL の理論に基づく小学校算数科における実践とその効果の検証(仮)」

話題提供者のご紹介:塾講師等を経て、立命館小学校教諭として勤務されながら、大学院で、子どもの主体的学びを育む授業づくりを理論的に研究されています。今年度取り組まれた小学校でのUDLを用いた授業実践をご報告いただきます。

5. 申込 納富恵子研究室(notomi@fukuoka-edu.ac.jp)へメールでご連絡ください(締切2/16)。予定変更など、当日のご連絡は、080-42840365へお願いします。

17:20 研修①開会(ご挨拶・研修の流れ)
17:25 木田先生の士会講演の質疑応答
17:55 研修②開始
18:00 大橋先生による話題提供
18:50 一般参加者から質問と答え
19:10 木田先生からコメントと応答



以上

研修会場:英語習得院棟(1階 G1 教室)

大駐車場(車はこちらへどうぞ)

本研修会は、科学研究費補助金基盤研究(C)課題番号:20K03049(代表:納富恵子)「UDLガイドラインによる授業改善をめざす小学校・中学校教員への実践的研修の実装」により開催いたします。

